

# 千本財団奨学生レポート (2020.9)

メールアドレス \*

echo221299@gmail.com

氏名 (NAME) \*

タンズーシェン

所属大学名 \*

山梨大学

前期が終了しました。前期の学習を振り返り、特に学んで良かった講義についてくわしく教えてください。(200字以上) \*

前期の学習を通して、専門的な知識を色々学ぶことができました。まずは一番重要なプログラミングについて勉強しました。前期ではプログラミングの科目は講義と演習に分かれています。講義では講師がプログラミングについて説明し、ソースコードの書き方を教えてくれました。そして演習の時間に自分で電子テキストを読んで、講義で学んだことを自分でソースコードを書いてみて、主に自習の時間です。これを通して、プログラミングの働きだけでなく、その作り方についても把握することができると思います。プログラミングはそんなに上手ではありませんが、今よりさらにいい成績をとって、頑張っていきたいと思います。

前期の講義でもっとも学習に苦労した講義についてくわしく教えてください。(200字以上) \*

前期でもっとも苦労した科目は微積分です。マレーシアでは数学は特に得意な科目でしたが、初めて日本に来て、日本の高校で教えられている数学はマレーシアの数学よりはるかに難しいと確実に見えます。大学では数学に関係のある科目が3つあります。確率・統計、線形代数と微積分です。確率統計と線形代数は最初マレーシアのとあまり変わらないからまだついていけます。しかし、微積分だけは合格する自信があるとは言えません。プレメントテストでもいい成績が取れないため、集中講義を履修させられ、微積分の授業が週に二回になってしまいました。しかし、難しいとかできないなどの理由でこのまま不合格にするわけにもいかないから、毎週出された宿題をやって、できない問題はネットで解き方を探してみてもまた挑戦してみるなど色々頑張りました。試験に臨むためにも過去問をやりました。結果的には合格できましたが、いい点数とは言えません。ですが、後期は前期よりも頑張っってそれよりもいい点数を挑戦して見たいと思います。

後期に向けての抱負を述べてください(勉強、部活、アルバイト、生活面など、なんでもかまいません)。

後期は前期よりも頑張っって、前期よりも良い成績をとりたいと思います。後期は専門科目の数がまた増え、知らないことに触れるチャンスも増えました。もちろん授業がだんだん難しくなるかもしれませんが、諦めることなく頑張りたいと思います。

提出日 \*

YYYY MM DD

/ /

このフォームは公益財団法人千本財団 内部で作成されました。

Google フォーム